プログラミング環境の 設定と確認

阿萬 裕久 (愛媛大学総合情報メディアセンター) aman@ehime-u.ac.jp

本講義での説明の前提

- 本講義では<mark>以下の状況を前提</mark>として説明を行います
 - デスクトップに cprog という名前のフォルダを作っている

[control] + クリックの 「新規フォルダ」メニュー から作ることができます

フォルダ cprog の中で(下で)すべてのプログラムの作成と実行を行う

※これ以外のフォルダで作業しても構いませんが、各自で説明を読み替える必要がありますので、その点は注意してください。

サンプルプログラムをダウンロード

まずは、説明の Web サイトに置いてあるサンプルプログラム(sample.c)をダウンロードして、cprog の中に置いてください



2

.c ファイルをVSCodeで開く

ダウンロードした sample.c をダブルクリック して VSCode (Visual Studio Code) が起動す るか確認します

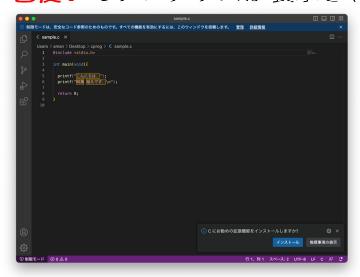
・うまくいかない場合は sample.c を右クリック

(2本指でタップ)して情報を見る」を開き、「このアプリケーションで開く」でVisual Studio Codeを選びます



VSCode で開く

C ソースファイル (.c ファイル) をダブルク リックすると**自動的に C 言語の文法に合わせた 色使い**でプログラムが表示されます

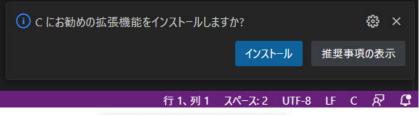


このようにならない場合, ファイル名の拡張子を .c にして保存し直してみて ください

4

お勧め拡張機能をインストール

• VSCode の画面右下に以下のようなメッセージ が表示された場合は、**インストールをクリック** する

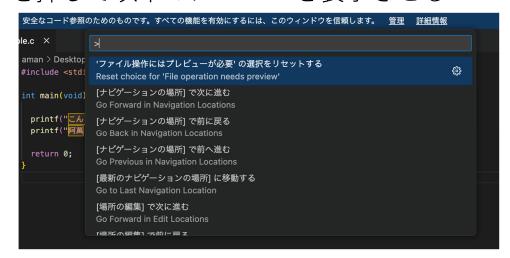






コマンド起動の準備(1/2)

VSCode の中で [Shift] キーと [Command] キーと [p] の3つ を押して以下のメニューを表示させる



6

コマンド起動の準備(2/2)

検索欄の > に続いてshell command install というキーワードを入力し以下のメニューをクリックする



この後、左上の×をクリックしてVisual Studio Code を終了させます

フォルダをターミナルで開く準備

「システム環境設定」→「キーボード」→ 「ショートカット」→「サービス」と選び, 「**フォルダに新規ターミナル**」にチェックをつ

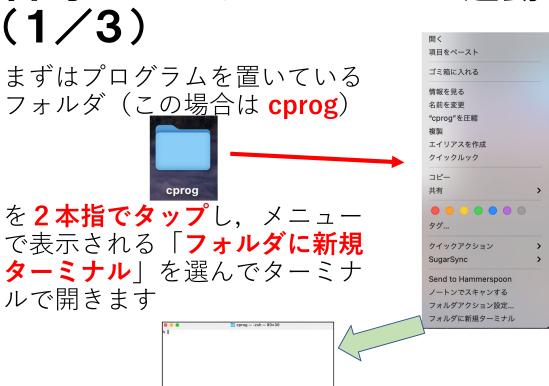
けておきます・・・・ < > *** *-*-ド



2

実際にプログラムを 動かしてみる

目的のフォルダでVSCodeを起動 (1/3)



目的のフォルダでVSCodeを起動 (2/3)

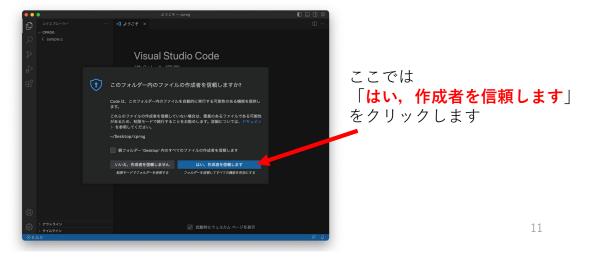
ターミナルの中で

code .

※すべて半角で "code" とピリオド (code とピリオドの間には空白)

10

と入力すれば Visual Studio Code が起動します



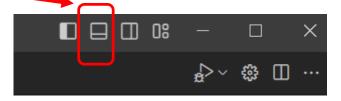
目的のフォルダでVSCodeを起動 (3/3)

画面左側に sample.c があるので、これをクリックすると内容が表示されます

12

コンパイルと実行の手順(1/4)

画面右上のパネルの切り替えをクリックします



すると下の方にターミナル画面が現れます

```
問題 出力 デバッグコンソール <u>ターミナル</u>
○%■
```

コンパイルと実行の手順(2/4)

ターミナルの中で

gcc sample.c

と入力してコンパイルを行います



※コンパイルとは プログラムの書き方 を自動的にチェック して,パソコンで 実行用するための ファイルを作る作業 になります

エラー (プログラムの書き方に誤り) がなければ何も表示されません

14

コンパイルと実行の手順(3/4)

コンパイルに成功すると **a.out** という実行ファイル(アプリ)が作成されます



コンパイルと実行の手順(4/4)

続いて, ターミナルの中で ./a.out

と入力すれば実行できます

注意!

ダブルクリックしても実行 結果の確認はできないので、 必ずターミナルの中 で./a.out と入力します

※最初に入力する記号は**半角のピリオド**(ドット)とスラッシュです



16